

# 常陸大津の御船祭と祭事船

茨城県・北茨城市



茨城県北茨城市大津町、大津漁港に古くから伝承されている木造船による御船祭は、5年に1度執行される。

現在の形式がいつ頃から始められたのかは定かではないが、江戸時代後期といわれている。大きさ6トンほどの木造漁船に海の神様「佐波波地祇神社」の神輿を乗せ、ソロバンという木枠（浜で船を砂地、陸に引き上げる時に使うもの）100丁使用して町中を渡御する。

曳手は漁師を中心に若連が選ばれて、両舷にぶら下がり船を揺さぶりながら曳き進む。また、水主衆と呼ばれる若衆が船上神輿のすぐ後ろに乗り、代々伝えられている祭歌を謡う。

海上安全と大漁祈願を込めて行われる勇壮な海の祭事である。

## TOPICS

- ・常陸大津の御船祭り 5年に1度開催（次回は平成21年5月2日・3日）
- ・特産品：イワシ、サバ、平目、アンコ、シラス、小女子
- ・イベント 毎年11月第1日曜日 雨情の里港まつり

## お問い合わせ先

北茨城市観光協会

TEL / 0293-43-1111(市役所内)

### 【交通】

徒歩 / JR大津港駅から20分または車で6分

車 / 常磐自動車道北茨城インター下車10分

